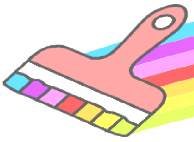


かていがくしゅうのてびき（１・２ねんせいよう）

さがえしりつ　なんぶしょうがっこう

１・２ねんせいの　めやすは，３０ぷんです!!

べんきょう　の　すすめかた

１　テレビなどは　けしましょう。

２　しゅくだいを　しっかりやります。

宿題は学習を確かに身につけ，家庭学習を毎日する習慣を育てます。

①　じは，ちからをいれて　しっかり　ていねいに　かきます。
②　ノートは　したじきをして　つかい，ひづけを　かきます。
③　どうしても　わからない　ところは，せんせいに　ききましょう。

３　ほんよみをします。

・こくごのきょうかしょ，かんなんテキストなど，すらすらよめるようになるまでれんしゅうしましょう。　・おおきなこえで，ゆっくり，はっきり　よみましょう。
・かいわぶんなどは，きもちをこめてよみましょう。
・さんすうの　きょうかしょも，つぎにべんきょうするところをよみましょう。

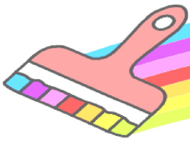
４　しゅくだいが　おわったら，じしゅべんきょうを　します。

◇こくご
・ひらがな，かたかなれんしゅう（ことばあつめ，しりとり）
・かんじれんしゅう（ドリル，ぶんつくり），さくぶん

◇さんすう
・けいさんれんしゅうもんだい（ドリル，きょうかしょなど）
・ぶんしょうもんだいづくり（しきと　こたえも）
・ながさしらべ

【お家の方へ】
☆音読・暗唱を聞いて，励ましてあげてください。
☆お子さんの学習に毎日目を通してあげてください。
☆疑問な点，不明な点，学校への要望（ここがよくわかっていないようだ）等，お気づきの点は担任へもお知らせください。

◆べんきょうがおわったら
○べんきょうしたことを，おうちのひとに　みてもらいましょう。
○えんぴつをけずり，あしたのじゅんびをしましょう。



家庭学習の手引き（3・4年生用）

寒河江市立南部小学校

3・4年生は，40分以上勉強しましょう!!

勉強の進め方

> 宿題は学習を確かに身につけ，家庭学習を毎日する習慣を育てます。

1　テレビなどは消しましょう。

2　宿題をしっかりやります。

① 文字や数字は，力を入れてしっかりていねいに書きます。

② ノートは下じきをして使い，日づけを書きます。

③ わからないところは，調べたり図をかいたりしてときます。

3　本読みをします。

- 国語の教科書，かんなんテキストなど，すらすら読めるようになるまで練習しましょう。
- 大きな声で，ゆっくり，はっきり読みましょう。
- 会話文などは，気持ちをこめて読みましょう。
- 暗唱にちょうせんしましょう。
- 算数は次の日に学習する問題を読みましょう。

4　宿題が終わったら，自主勉強をします。

◇国語の例

- 教科書の文をていねいにノートに写す。
- 今日あった出来事などを日記や作文に書く。
- 新しく習った漢字や覚えていない漢字を言葉や文にする。

◇算数の例

- 計算ドリルをする。（自分で○をつけ，まちがいはもう一度やる。すらすらできるまでやる。）
- テストやプリントでまちがった問題をノートに写して，もう一度とく。

◇その他･･･

- わからない言葉があったら，国語辞典で調べる。
- 山形県の市町村名，都道府県名を読んだり書いたりする。
- ローマ字でいろんなものを書いてみる。

【お家の方へ】

☆音読・暗唱を聞いて，励ましてあげてください。

☆お子さんの学習に毎日目を通してあげてください。

☆疑問な点，不明な点，学校への要望（ここがよくわかっていないようだ）等，お気づきの点は担任へもお知らせください。

◆勉強が終わったら

○勉強したことを，お家の人にみてもらいましょう。

○連絡カードの音読のらんに，しるしをもらいましょう。

○えんぴつをけずり，明日のじゅんびをしましょう。

家庭学習の手引き（５・６年生用）

寒河江市立南部小学校

５・６年生は，６０分以上勉強しましょう!!

勉強の進め方

1　テレビなどは消しましょう。

2　宿題をしっかりやります。

宿題は学習を確かに身につけ，家庭学習を毎日する習慣を育てます。

① 文字や数字は，力を入れてしっかりていねいに書きます。
② ノートは下じきをして使い，日づけを書きます。
③ 分からないところは，調べたり図をかいたりして解きます。

3　本読みをします。

- 国語の教科書，かんなんテキストなど，すらすら読めるようになるまで練習しましょう。
- 大きな声で，ゆっくり，はっきり読みましょう。
- 登場人物の気持ちや場面の様子，段落に何が書いてあるか、考えながら読みましょう。
- 詩や短歌・俳句などは、暗唱に挑戦しましょう。
- 算数は次の日に学習する問題を読みましょう。

4　宿題が終わったら，自主勉強をします。

◇国語の例
- 教科書の文をていねいにノートに写す。
- 今日あった出来事などを日記や作文に書く。
- 新しく習った漢字や覚えていない漢字を言葉や文にする。

◇算数の例
- 計算ドリルをする。（自分で○をつけ，まちがいはもう一度やる。すらすらできるまでやる。）
- テストやプリントでまちがった問題をノートに写して，もう一度とく。

◇その他･･･
- わからない言葉があったら，国語辞典や漢字辞典で調べる。
- 新聞記事や図書の本を読む。

【お家の方へ】
☆音読・暗唱を聞いて，励ましてあげてください。
☆お子さんの学習に毎日目を通してあげてください。
☆疑問な点，不明な点，学校への要望（ここがよくわかっていないようだ）等，お気づきの点は担任へもお知らせください。

◆勉強が終わったら
○勉強したことを，お家の人にみてもらいましょう。
○連絡カードの音読のらんに，しるしをもらいましょう。
○えんぴつをけずり，明日のじゅんびをしましょう。